

行政視察等報告書

平成27年 4月30日

米子市議会議長様

（会派の場合）

会派名 公明党議員団

代表者氏名 安田 篤

提出者氏名 今城雅子



（議員の場合）

議員名



下記のとおり報告します。

記

項 目	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参 加 者	安田 篤・前原 茂・今城雅子・矢田貝香織
期 日	平成27年 4月20日から 平成27年 4月22日まで
〔概 要〕（年月日・場所・内容）	
4/20 糸満市福祉プラザ「すこやか館」の取り組みについて 担当；糸満市福祉プラザ すこやか館館長	
4/21 南城市役所大里庁舎 ウェルネス事業について 担当；南城市市民部健康増進課 健康関連施策について	
4/22 那覇市療育センター 障がい児のための通所支援について 担当；那覇市こどもみらい課 那覇市療育センター長	
〔所 感〕 別紙記載	
経 費	旅費総額 360,052 円

【所 感】

○糸満市福祉プラザ「すこやか館」の取り組みについて

説明者 糸満市福祉プラザすこやか館 玉城由利子館長
子育て応援隊 NPO いっぱ 久米洋子会長

公立認可保育園であった建物を平成 23 年 9 月から糸満市の子育て支援の拠点「糸満市福祉プラザすこやか館」として開所。

1 F の「特定非営利活動法人子育て広場ぽかぽか」では、保育園に通園していない親子等や転勤族で孤立しそうな親子への『横の子育てネットワーク作り』への取り組み。2 F の「糸満市親子通園ぐんぐん」では、発達が気になる 1 歳～就学前の親子への発達や基本的生活習慣の自立を育てる活動。3 F の「子育て応援隊 NPO いっぱ」では、子育てを困難としている親子へ『必要としている人に必要な支援を提供し、親が地域の中で安心して子育てできる』支援活動。

そして、各事業所・各階の連携はもとより、糸満市の子育て支援ネットワークそれぞれの連携の良さと、携わる職員・ボランティアさんの「子育ての困難な子どもを何とかしてあげたい!』との情熱とリードする市の体制の充実に深い感銘を受けた。

○南城市ウェルネス事業について

説明者 南城市 市民部 山入端美智子部長
市民部健康増進課 宮城寛志課長

健康対策と健康管理により市民の健康と長寿を取り戻し、『医療・介護分野の改革を実効性のあるものにする』ために、「保険者による予防・健康管理（データヘルス）の推進」に取組まれている。

特に「国保における特定検診等のビッグデータ」により、市民の健康についての傾向性や問題点を明確にし、『予防』に重点を置くデータの分析・健康指導等を、常勤の保健士 10 名（非常勤も数名）、栄養士 2 名が担当し、専門性を生かした指導を徹底している。

人口比では米子市の 1/4 強である南城市の、専門職としての『保健士・栄養士』の人数の充実とそのスキルの高さに感銘を受け、米子市でも『ビッグデータ』を活用しての「データヘルス計画の策定と実施」の推進が急務であると感じた。

○那覇市療育センター 障がい児のための通所支援について

説明者 那覇市こどもみらい部こどもみらい課 座安まり子担当参事
那覇市療育センター 長嶺香織保育士

発達に援助を必要とする児童とその保護者に対し、日常生活における基本動作の習得や集団生活に適應できるよう、適切な支援を行い保護者の相談に応じる。「個別・小集団・集団活動」と一人ひとりの発達や課題に応じた療育を行っておられる。

発達が気になる子どものセンターでの支援のみならず、療育センター発信による、気になる子どもを受け入れる各保育所等における研修や講演を実施しており、米子市でも、ぜひ、就学前の気になる子どもとスタッフに対して、必要な専門的支援を行うべきであると深く感じた。